

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1. 行政業務の民間委託のあり方 (30分)</p> <p>総務省が平成26年3月25日に公表した「地方公共団体における新たな行政改革の取組の動向」を見ますと、地方公共団体が積極的に取り組んでいる新たな行政改革の内容が記載されています。</p> <p>大きく4つの分野に分けられており、一つ目は業務の見直し、二つ目は歳出・歳入資産・債務管理、三つ目は組織・人材マネジメントの見直し、四つ目はアウトソーシングの推進、となっています。</p> <p>今回の質問は一つ目の業務の見直しと四つ目のアウトソーシングに関して行います。</p> <p>今後ますます厳しさを増すと思われる行財政運営に関して、鶴ヶ島市としても将来をしっかりと見据えた市政運営のため、この問題に取り組んでいくべきと考え、以下順次質問します。</p> <p>(1)市の業務の見直しについては今までにどのような議論や取組がなされてきましたか</p> <p>(2)業務の見直しをした場合、財政削減効果などの金銭的メリットが特に強調されますがそれ以外のメリットにはどのようなものがありますか。</p> <p>(3)鶴ヶ島市が業務を民間委託をすることについての基本的考え方を伺います。</p> <p>(4)足立区が2013年に専門定型業務の民間委託を決め、国保業務に関してはその90%を外部委託して行政コストの削減を狙っているようです。</p> <p>その他にも会計・出納業務も外部委託するとのこと。</p> <p>鶴ヶ島市においては専門定型業務の民間委託についてどのような見解をお持ちですか。お伺いします。</p>	<p>市長</p>